

# 終わりが大事

## 終業時は慎重に、あとひと頑張り



かるい  
かるい  
ですよ

きみきようは  
よく働いたね

▼「終わりが大事」とは、仕事などのものごとはおしまいの間際が大事だよ。慎重に落ち着いて結末をつけないと、とんだ失敗を招くものだという戒めの言葉です。

職場の事故や災害の発生も、昼食の直前、終業の直前に発生する傾向があります。

▼航空機の事故も、多くの現役操縦士が「着陸よりも離陸時のほうが緊張する」と言いますが、実際には、本年1月の羽田も記憶に新しいように、着陸時により多くの事故が発生しています。

車での事故も、間もなく家(事業場)に到着というときに発生することが多いようです。仕事の成果やレジャーの楽しみが、最後の一瞬でフイになってしまいます。

▼「終わりを慎む事、始めの如くんば、敗るることなし」といいます。この意味は、私たちが終業時近くの態度を始業時のように、新たな気持ちで慎重に当たれば、大敗(失敗)することは無い、ということです。

西洋でも「結末がすべてに冠(かんむり)をかぶせる」という格言があります。

▼終了間際は「終わりが危険、終わりが大事」と肝に銘じて、慎重の上にも慎重に、あとひと踏ん張りしましょう。

「終わり良ければすべて良し」です。